

癌化学療法名 腎細胞癌 アベルマブ(バベンチオ®)+アキシチニブ(インライタ®)併用療法(2週間毎)

実施部署	外来・入院	1クール日数	14day	未承認
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与法	投与日
1	バベンチオ点滴静注200mg	10mg/kg	div.(点滴静注)	day1
2	インライタ錠	1回5mgを1日2回	内服	連日
コメント	・ヒト型抗ヒトPD-L1モノクローナル抗体			
	・膀胱癌診療ガイドラインより、一次治療はGC療法など全身化学療法、一次治療後の維持療法としてアベルマブ、二次治療としてペンブロリズマブが推奨			
	・infusion reactionに対する前投薬レスタミン錠10mg3～5錠＋アセトアミフェン錠330mg2錠をバベンチオ点滴静注投与30～60分前に内服			
	・infusion reaction発現した場合、Grade1なら投与速度50%に落とし慎重に投与、Grade2なら投与中断し症状に応じた治療し、Grade1回復した時点で投与速度50%で再開可能			
	・投与時間は1時間以上かけて点滴静注			
	・0.2μmのインラインフィルターを通す			
	・骨髄抑制及び免疫関連有害反応に対するモニタリングにあたり、オプジーボと同じ検査セットを使用する			
・アキシチニブはVEGFR阻害薬で、高血圧、血栓、HFS等副作用モニタリングを行う				

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① 生食 50mL	div	ライン確保
	② バベンチオ点滴静注 10mg/kg + 生食 100mL (100mL/h)	div	1時間以上
	③ 生食50mL	フラッシュ	
day1～	インライタ錠 1回5mgを1日2回	内服	